

中国 奇瑞安川電駆動系統有限公司の設立

中華人民共和国の奇瑞汽車股份有限公司の子会社である奇瑞新能源汽车技術有限公司(以下、奇瑞新能源)及び蕪湖市建設投資有限公司(以下、蕪湖市)と、車載用電気駆動システムに関する合併会社を設立します。

提携の狙い

中華人民共和国は環境対応の観点から政策的に電気自動車(EV)の普及を進めており、当社の車載用電気駆動システム事業を成長させるためには、欠かせない重要な市場です。

このような背景の中、安川電機とEV関連事業における海外からの企業誘致を推進していた安徽省蕪湖市政府、自社のEV車に搭載する電気駆動システムの調達先を検討していた奇瑞新能源が、中国市場向けの車載用電気駆動システム事業に関して提携。それぞれの強みを生かし、中国市場のお客さまのニーズに最適な電気駆動システムを提供していきます。

提携の内容

車載用電気駆動システム製品を開発・設計・製造・販売する合併会社を設立

- (1)会社名：奇瑞安川電駆動系統有限公司(予定)
- (2)会社設立日：2016年設立予定
- (3)登録資本総額：1億人民元



奇瑞新能源、蕪湖市との締結式

ポーランド共和国における現地法人の設立

欧州地域統括会社である欧州安川有限会社(YASKAWA Europe GmbH)を通じ、ポーランド共和国における現地法人 安川ポルスカ有限会社(YASKAWA Polska Sp.z o.o.)を設立しました。

設立の狙い

当社は、今後成長が期待される中東欧地域への事業を拡大させており、このたびポーランド共和国における拡販、サービス活動の強化を目的に現地法人を設立しました。ポーランド共和国は、EU加盟国の平均を上回る高成長を続けており、今後も市場拡大が見込まれます。これにより、同国内をターゲットにインバータ、サーボ、コントローラ、産業用ロボットなど、当社の得意とする製品全体の供給とソリューション提供の強化を図ります。

法人概要

- (1)商号：YASKAWA Polska Sp. z o.o.
- (2)住所：Duńska 11 54-427 Wrocław, Poland
- (3)設立日：2016年3月18日
- (4)資本金：120万ポーランド・ズウォティ(約290千ユーロ)



安川ポルスカ有限会社が入居しているビル オープニングセレモニーの様子

世界に先駆けた省エネの取り組みを紹介

当社のインバータ技術を活用した省エネの事例と、ロボット村における環境への取り組みを紹介する動画を制作しました。

当社は世界に誇るインバータ技術でさまざまな産業における省エネ・CO₂削減に貢献してきました。また、昨年オープンしたロボット村では、100の環境アイテム「100のエコ」でCO₂排出量の半減を実現し、2015年度省エネ大賞を受賞しました。

このたび、これらの取り組みを紹介する動画を制作し、オフィシャルサイトに公開しましたので、ぜひご覧ください。
(再生時間4分29秒)



QRコードからのアクセス

オフィシャルサイト(<https://www.yaskawa.co.jp>)からのアクセス方法



安川電機の福祉機器がルネサンス「元氣ジム湘南深沢」店で利用可能に

脊髄損傷者用の歩行アシスト装置ReWalk、脳血管疾患患者用の足首アシスト装置の福祉機器を使い、株式会社ルネサンスの協力のもと、神奈川県鎌倉市の「元氣ジム湘南深沢」店にて実証実験を行っています。

長期経営計画「2025年ビジョン」に掲げるヒューマントロニクス事業領域の確立に向け、産業自動化市場で培ったロボット技術を応用し、医療・福祉分野での製品開発・販売を進めてまいりました。

今回、スポーツクラブ運営のノウハウを多数持つルネサンスと協業することで、より使いやすい機器の実現に向け更なる研究開発を進めていきます。

これらの機器の利用は肢体不自由者を対象としており、常駐する理学療法士が利用者一人ひとりの身体の状態に合わせた歩行及び機能訓練のプログラムを提供します。

使用できる福祉機器の概要

(1) 歩行アシスト装置ReWalk

脊髄損傷による下肢の麻痺がある方(上肢機能は正常である方)

(2) 足首アシスト装置

脳卒中等による歩行障害を抱えている方



ReWalk



足首アシスト装置

EVベンチャー企業 GLM株式会社との資本提携

クリーンパワー事業領域において、電気駆動システムの事業化加速のために、EVスポーツカーの開発・製造・販売を行うベンチャー企業であるGLM株式会社と資本提携することを決定しました。

提携の狙い

当社では、長年培ったモータドライブ技術ならびにパワー変換技術を応用し、ハイブリッド電気自動車(HEV)や電気自動車(EV)の車載用電気駆動システムの開発と製品化を進めています。このシステムの大きな特色は「QMET(クメット)ドライブ」と呼ぶ当社独自の電子式巻線切替技術が組み込まれていることであり、広い定出力範囲を確保できるばかりでなく、全速度領域で高い効率を得ることが出来ます。

当社は、GLM社との技術協力による製品改良や新製品の共同開発により電気駆動システムに関する技術の向上と製品の拡販を推進していきます。

提携の内容

技術協力による製品改良や新製品の共同開発

- (1)会社名：GLM株式会社
- (2)会社設立日：2010年4月
- (3)事業内容：環境対応自動車の開発・製造・販売など



当社製品を搭載予定の次世代コンセプトカー「GLM-G4」
(パリモーターショー2016にて初公開) 画像提供:GLM株式会社

ロボット村で「ガールズデー※」イベントを開催

将来の女性エンジニアの育成支援を目的として、本社事業所「ロボット村」で地元・福岡県内の女子中学生を対象に産業用ロボットの操作体験イベントを開催しました。

3月開催の第1回では、パソコンのシミュレーターを使ったロボットのプログラミング体験をしてもらいました。プログラミング後には、教えたとおりにロボットが動くか確認するため、中型の産業用ロボットを使った動作シミュレーションを行いました。

8月開催の第2回では、技術者が現場で実際に使用する操作器具(プログラミングペンダント)を使い、小型ロボットの操作を体験してもらいました。また、第1回と第2回を通じて当社の女性エンジニアとの交流時間も設け、エンジニアを目指した

理由や現在の業務内容などを説明し、技術系の仕事で女性が活躍するイメージを持ってもらう機会としました。

※「ガールズデー」とは2001年にドイツが始めた女子の技術系進路への推進キャンペーンで、企業や大学などが女子生徒を招待するオープンイベントのこと。



第1回：中型ロボットでの動作シミュレーション

迫力あるロボットにみんな真剣な眼差しでした。



第2回：小型ロボットのプログラミング体験

初めて触れるロボットに興味津々の生徒たち。